

■■ トップニュース □□

1. 【お知らせ】意思の表出：提言・見解・報告の公表について
2. 【お知らせ】広報用チラシの公表について（提言「我が国の機能性食品制度に関わる課題とその対応」）
3. 【開催案内】日本学術会議・日本科学未来館 共同イベント「AI とワタシの未来予想図」
4. 【情報共有】第9回 日本オープンイノベーション大賞の応募開始について
5. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について
6. 【生研支援センター】「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」の第2回公募開始のお知らせ

■■ ----- □□

1. 【お知らせ】意思の表出：提言・見解・報告の公表について

【見解】日本学術会議は、会則第2条第4号に掲げる意思の表出として、以下の見解を公表しました。

・ 6月18日

○見解「エイジ・フレンドリーな地域社会の実現－住民主体・住環境・データ活用を統合する学際的アプローチ」

<https://krs.bz/scj/c?c=639&m=63126&v=728a88c0&kv=202606>

（要旨）<https://krs.bz/scj/c?c=640&m=63126&v=7aadbbaa&kv=202606>

【報告】日本学術会議は、会則第2条第5号に掲げる意思の表出として、以下の報告を公表しました。

・ 6月19日

○報告「サーキュラーエコノミーにおける資源循環を機能させるための学術課題」

<https://krs.bz/scj/c?c=641&m=63126&v=f7254648&kv=202606>

（要旨）<https://krs.bz/scj/c?c=642&m=63126&v=bacd462f&kv=202606>

【提言・報告等は、ウェブサイトからご覧になれます。】

<https://krs.bz/scj/c?c=643&m=63126&v=3745bbcd&kv=202606>



2. 広報用チラシの公表について（提言「我が国の機能性食品制度に関わる課題とその対応」）



提言「我が国の機能性食品制度に関わる課題とその対応」（令和8年2月27日公表）の広報用チラシを掲載しました。

<https://krs.bz/scj/c?c=644&m=63126&v=211d46e1&kv=202606>

【これまで公開した広報用チラシ】

・ 提言「研究の活性化へ向けた研究評価の具体的な改善方策」

<https://krs.bz/scj/c?c=645&m=63126&v=ac95bb03&kv=202606>

・ 見解「能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく広域地域災害への備え」

<https://krs.bz/scj/c?c=646&m=63126&v=e17dbb64&kv=202606>

・ 提言「研究力の危機と再構築：学術と社会を支える持続的な研究エコシステムの構築に向けて」

<https://krs.bz/scj/c?c=647&m=63126&v=6cf54686&kv=202606>

・ 提言「生成AIを受容・活用する社会の実現に向けて」

<https://krs.bz/scj/c?c=648&m=63126&v=cdcc413c&kv=202606>



3. 【開催案内】日本学術会議・日本科学未来館 共同イベント「AIとワタシの未来予想図」



【日時】令和8(2026)年8月8日(土) 10:30~13:00

【場所】日本科学未来館 7階 未来館ホール（江東区青海2-3-6）

【対象】どなたでも（中学生、高校生、大学生推奨）

【開催方法】現地開催（イベントの一部はオンライン配信あり）

【主催】日本学術会議、日本科学未来館

【開催趣旨】

理工学系・生命科学系・人文社会科学系の研究者が、それぞれの立場からAIについてお話しします。AIのしくみやできることなど技術的な話題、医療・農業での活用、さらには社会や個人の生活の中で生まれる課題まで、多角的な視

点から見ていきます。そのうえで、次代を担う若い世代である参加者のみなさんと研究者が直接対話を行います。

AI や科学技術に関心がある人はもちろん、暮らしや社会、仕事や進路との関わりから AI について考えてみたい人にもおすすめです。これからの時代の中で、AI とどう向き合っていくのかを一緒に考えてみませんか。

【プログラム】

第一部 10:30～11:40

開会挨拶

理学・工学セッション：見て、聞いて、話して、動き出す？ AI 研究の最前線

生命科学セッション：どう変わっていく？ 医療と農業の AI 革新

人文・社会科学セッション：こんなとき、どうする？ AI と生きるための心得

第二部 11:45～13:00

パネル&グループディスカッション：研究者と、みんなと、話してみよう！

AI とワタシたちのこれから

（グループディスカッションにはゲストスピーカーを含む、日本学術会議に所属する多様な分野の会員、連携会員が参加予定です。）

詳細は以下 URL をご参照ください。

<https://krs.bz/scj/c?c=649&m=63126&v=4044bcde&kv=202606>

【参加費】 無料

【事前申込み】

以下の申込フォームからお申し込みください。

（１）会場参加：

<https://krs.bz/scj/c?c=650&m=63126&v=3424b003&kv=202606>

（申込み締切：7月17日（金）17:00 まで。申込者多数の場合は抽選）

（２）オンライン参加：

<https://krs.bz/scj/c?c=651&m=63126&v=b9ac4de1&kv=202606>

（申込み締切：8月7日（土）17:00 まで。先着順）

【問い合わせ先】

日本科学未来館

TEL：03-3570-9151（開館日の 10:00～17:00）



4. 【情報共有】第9回 日本オープンイノベーション大賞の応募開始について



内閣府が主催する第9回日本オープンイノベーション大賞について、募集が開始されましたのでご案内いたします。

第9回 日本オープンイノベーション大賞

- ・ 公募期間： 6/9（火）～8/3（月）17:00
- ・ 受賞者の発表： 令和8年12月下旬予定
- ・ 表彰式： 令和9年2月上旬予定
- ・ 応募要項・書類：

<https://krs.bz/scj/c?c=652&m=63126&v=f4444d86&kv=202606>

本賞は、スタートアップや中小・大企業、大学、研究機関、行政機関等の連携など組織の壁を越えて新しい価値を生み出す「オープンイノベーション」の模範的な取組を表彰するものです。

オープンイノベーションの取組で、模範となるようなもの、社会インパクトの大きいもの、持続可能性のあるものについて、各省担当分野ごとの大臣賞・長官賞、及び経済団体・学術団体の会長賞等の表彰をするとともに、各賞の中で最も優れたものを内閣総理大臣賞として表彰します。

本賞の受賞により、関係団体様の優れた取組を全国に知っていただく機会となります。

是非、ご応募をお待ちしております。

（参考）

過去の受賞者：<https://krs.bz/scj/c?c=653&m=63126&v=79ccb064&kv=202606>

特設ページ：<https://krs.bz/scj/c?c=654&m=63126&v=6f944d48&kv=202606>



5. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について



令和7年6月11日に日本学術会議法が成立し、日本学術会議は、令和8年10月1日に法人へ移行することとなりました。

こちらのページでは、法人化の準備状況等を掲載しております。

<https://krs.bz/scj/c?c=655&m=63126&v=e21cb0aa&kv=202606>



6. 【生研支援センター】「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」の第2回公募開始のお知らせ

-----□□

生研支援センターでは、「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」の第2回公募を開始しました。

本事業は、スマート農業技術の開発及び供給を迅速かつ強力に推進するため、様々な関係者が実施するスマート農業技術に係る研究開発・改良の取組を支援するものです。

■公募期間：令和8年6/12（金）～7/10（金）正午まで

公募説明動画は生研支援センターウェブサイトに掲載しておりますので、適宜ご参照ください。

▼詳細情報は、下記 URL をご参照ください。（生研支援センターウェブサイト）

<https://krs.bz/scj/c?c=656&m=63126&v=aff4b0cd&kv=202606>

【問い合わせ先】

生物系特定産業技術研究支援センター（生研支援センター）

事業推進部 スマート農業技術支援課（担当：鎌田、石橋）

E-mail：kaihatsuka(a)ml.affrc.go.jp ※(a)を@にしてお送りください。

日本学術会議公式 X

<https://krs.bz/scj/c?c=657&m=63126&v=227c4d2f&kv=202606>

日本学術会議 YouTube チャンネル

<https://krs.bz/scj/c?c=658&m=63126&v=83454a95&kv=202606>

=====

日本学術会議ニュース・メールは転載自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のニュース・メールは、日本学術会議ウェブサイトに掲載しております。

<https://krs.bz/scj/c?c=659&m=63126&v=0ecdb777&kv=202606>

【本メールに関する問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関する問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局
<https://krs.bz/scj/c?c=660&m=63126&v=e7bfacf8&kv=202606>
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34